

# 江口 じゅん子



## 活動報告ニュース特別号 NO. 2

連絡先 日本共産党江口じゅん子経堂事務所 (部内資料)

2011年3月22日 世田谷区宮坂3-51-2

Tel 3427-1225 fax3426-7229 e-meil アドレス m6662zc222k@asahi-net.or.jp

**江口 じゅん子は連日、救援活動を行っています！街頭での募金活動や地域をまわり、ご要望やお困りごとを聞いています。**

震災から10日が過ぎました。

物資不足も改善されてきており、街の雰囲気も落ち着きつつあるかな、という印象をもっています。

皆様の生活は、どうでしょうか。

お困りごとやご要望・ご意見がありましたら、下記にご連絡下さい。

### 連絡先

日本共産党世田谷地区委員会  
震災対策本部

電話(3427)1226

FAX(3426)7229

私は、連日街に出て救援活動を行っています。駅での募金活動には、いつも6・7の方が参加してくださり、多くの方から募金が寄せられています。

### 江口地域での募金のご報告

16日喜多見駅 7000円、17日経堂駅 34040円、祖師谷大蔵駅 44920円、  
19日喜多見駅 33700円、20日経堂駅

20500円 その他「砦後援会」や地域の後援会の方から、55180円  
合計で195340円の募金が寄せられています。**本当に有難うございます。**

皆様からお預かりした募金は、日本共産党本部をつうじて各被災地の行政へお届けをしています。

街頭での募金活動をつうじての感想は、**小学生から20代までの若い方からの募金が目立つ**、ということです。集団で自転車で遊んでいた男子中学生や下校途中の女子高校生、普段の宣伝ではビラを受け取ってもらえない大学生もみんな足を止めて募金をしてくれます。**私自身も、阪神大震災のボランティア活動と出会い、大きく人生が変わりました。**時が移っても、若い方たちの「正義感」や「何かしたい」という思いは変わらないことに気づき、励まされています(〜o〜)

## 世田谷区が「政策点検方針」 で「地震予防対策予算」の 大幅切り捨てを計画！！

いま世田谷区は自民・民主・公明の賛成のもとに、世田谷版の「事業仕分け」である「政策点検方針」を計画中です。既に皆様には、そのために「子供医療費無料制度」「がん検診・区民健康診断の無料制度」が有料化・値上げ対象になっていることをお知らせしてきました。

しかし、更に下記の「地震予防対策予算」が大幅に切り捨てる計画であることが分かりました。

- 切り捨て計画中の  
「地震予防対策予算」
- ▶住宅・建物等の耐震改修工事  
☞-200万円
  - ▶分譲マンションなどの耐震改修工事  
☞-4000万円
  - ▶家具転倒防止器具設置支援  
☞-720万円
  - ▶住宅・建物耐震診断  
☞-800万円
  - ▶住宅・建築物の耐震改修設計  
☞-100万円
  - ▶木造住宅の耐震診断士の派遣  
☞-1400万円
  - ▶分譲マンションなどの耐震診断  
☞-1250万円
  - ▶密集地の防災街づくり推進  
☞-9123万円

削減の合計は・・・

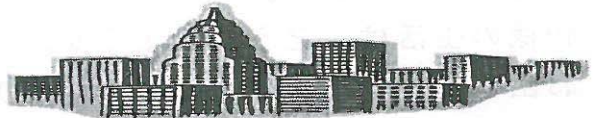
**1億7593万円**

日本共産党は、  
みなさまの「いのち」と  
「くらし」を守るために、  
「政策点検方針」には、  
反対をしています！！

福祉切り捨ての政治は、そのまま震災対策に弱い政治につながっています。

一方で、今年度の「道路・開発予算」は下記のとおりです。

- ▶大型都市計画道路  
建設費  
☞+5億円
- ▶二子玉川再開発  
(関連予算も含め)  
☞+45億円



皆様、4月は今後4年間の都政と区政を改める絶好の機会です。

開発を優先して、私たちをないがしろにする政治は「もうたくさん！！」という声を集めて広げていきましょう！

震災の悲劇を再び繰り返さず、悲しみ・苦しむ人をこれ以上増やさないために、私 江口 じゅん子は皆様と頑張っていきます！！

